

Sep 2025 Goi Gazette



M a i l: ibe-goi@ib-group.jp
T E L: 0436-22-0122

LINE

Let's Go Back to school

Lesson & Test schedule

School Is a Place to Enjoy? School は楽しむ場所?

The second term starts in September in Japan.

Just like the new school year in many countries.

And originally "school" meant a fun place to learn.

日本は 2 学期、海外では新学期。School の語源は楽しむ所!!

なぜ学校は苦痛なのか?大人の学校嫌いが伝染?

As society grew competitive, school turned from joy to results, sometimes pain. Learning lost its true joy, and families saw school as a place to endure. 競争で学校は喜びを失い、周りも耐える場と見なすように変化。

Curiosity Starts at Home: 好奇心は家庭や環境から!

だからこそ、学校を楽しむには「楽しむ力」が必要です。その力は学校 以外の環境や家庭で育まれ、家族や周りのおとなの学ぶ姿勢が、 子どもの探求心を引き出し、学びを楽しむ力につなげます。

Let's Go Back to School,

back to the Joy of Learning! 学ぶ楽しさを育みましょう!

School Joy Begins at Home: Play and Grow in English! 学校の楽しさは家庭から!遊びで英語カアップ

1. カタカナ言葉を一緒に確認!

日常にあふれているカタカナ言葉の多くは英語から来ています。家族で意味を確認していくことが、英語理解の大きな足掛かりになります。

- ◆ 家電(リモコン・エアコン・テレビ・ドライヤー・ラジオ・トースター…)
- ◆ 食材 (バナナ・チーズ・ハム・ケチャップ・チョコレート・サラダ・コーヒー…)
- **◆ スポーツ用品(ボール・グローブ・ラケット・シューズ・ユニフォーム…)**
- 👉 学校で習う前に「知ってた!」となる喜びを体験させましょう。

2. 世界の出来事に耳を傾ける

ニュースや社会の話題を親子で一緒に聞いてみましょう。 地図を見ながら出来事や人の名前に触れることで、国際感覚が身につきます。

3. 英語に楽しく親しむ。アニメや歌も立派な教材です!

家族で一緒に楽しむことが、英語の力を伸ばす近道です。

■ アニメを英語で観る、

□ 英語の歌をカラオケで歌う

4. 親が一緒に楽しむことがカギ!

子どもの発音が良ければ「すごいね!」と感心してあげましょう。 知っていることを教えてもらいながら、親も一緒に楽しむ姿勢が大切!

┿ 親子で「英語を遊びにする」ことが、自然な英語カアップにつながります!

					-	
<u>s</u>	M	<u>T</u>	w	<u>T</u>	F	S
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23 個別相談	24	25	26	27

個別面談&ワイワイ全授業開催 時間お問い合わせください (通常レッスンあり)

	C	t
3	(英	4 検될

28	29	30	1	2	3	4 英検実施
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

25日午後は@ハロウィンイベント! 28日~31日は@ Halloween week!!

 英検第二回
 10月4日(土)
 締切8/29

 英検 い第二回
 10月25日(土)
 締切10/1

英検Jrは26,28,29,31,11/1,2でも受験可能。

IB 五井で出来る対策は??

・ワイワイ英検 Jr:1回500円ご家族参加可

→ 過去問を使って、英語ワイワイ楽しみながらの授業。

・ワイワイ英検5・4級:1回700円ご家族参加可

→ リスニング・過去問を使って、英語ワイワイ楽しみながらの授業。

※いずれもグループレッスンですが 1名からも OK

・英検パーフェクト: 1回 1,000 円 (まとめ割引あり)

→過去問を 100%にする演習(時間制限なし)

・英検パーフェクトルパック:1回3,400円(まとめ割引あり)

→英検パーフェクト+25 分個別指導 (時間制限なし)

・個別レッスン:1回4,950円(50分)(まとめ割引あり)

IT フレンドリーは英語フレンドリー

---興味が学びを後押しする時代へ---

IT とともにあふれるカタカナ語

スマートフォンやパソコン、タブレットの普及により、私たちの生活には IT 関連のカタカナ語が日々押し寄せています。アプリ、クラウド、ストリーミング・・・。数え上げればきりがありません。けれども、これらの言葉はもともと英語由来。カタカナ表記だけを暗記するのでは理解が浅く、使いこなす上で限界が見えてきます。

言葉を英語として理解する

単語の意味や使われ方を英語として捉えると、表面的な暗記から一歩先へ進めます。 関連語や用法も自然と広がり、英語力の底上げにつながるのです。その結果、IT機 器もよりスムーズに扱え、勉強や仕事、さらには生活の質(ライフクオリティ)の向上 にも直結します。

学びに変わる IT の楽しみ

特に学生は、ゲームや動画視聴と勉強を切り離して考えがちです。しかし、IT を学習の道具として楽しめるようになると、ゲームや動画に費やしていた時間やエネルギーが、自然と「新しい知識を得る」方向へシフトするかもしれません。

IT フレンドリーであることは、そのまま英語フレンドリーになること。 身近な興味を学びに変えるチャンスは、日常の中にすでにあふれています。 (興味が学びを後押し Curiosity Sparks the Journey of Learning)

IBE 五井で出来る事(個別対応オーダーメイドレッスン)

- ・英語で IT&ネット関連抜粋英語対策! (高校情報教材使用)
- ・TOEIC の IT & メール・チャット集中対策!!等、注文対応!

→ School = 場所 × Scholar = 知恵 → 海外へ広がら「学びの楽しさ」

「School」はもともと「学ぶ場所」。一方「Scholar」は「知恵ある人」。 言葉の背景を知ると、学校は単なる建物でなく、こどもの未来を広げる "知恵を育む舞台/A stage for wisdom" だと気づきます。

● 海外で学ぶという選択

今、海外留学は特別なものではなく、誰もが挑戦できる「新しい体験」。 異文化に触れ、友達と語り合い、授業でディスカッションする。その、一つひとつが「学びは楽しい!」という実感を与えます。 ご家族にとっても、子どもが世界で成長していく姿はかけがえのない宝物になります。

📭 日本から利用できる主な Scholarship(奨学金)

- 日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度
- 文部科学省トビタテ!留学 JAPAN
- ロータリー財団奨学金
- フルブライト奨学金(日米教育委員会)
- ブリティッシュ・カウンシル奨学金(英国)
- DAAD 奨学金(ドイツ学術交流会)
- Erasmus+(EU プログラム)
- アジア開発銀行・日本奨学金プログラム などなど

そして、比較的有名な AFS(AFS Intercultural Programs)は「奨学金制度そのもの」でなく、国際交流団体による留学プログラム ですが、AFS をサポートするために、上記奨学金の一部は使えます。

興味がある方は、お問い合わせください。 (9月 23日は個別面談日です)

学力低下は世界の問題

News 1

コロナ禍の学びの中断は、日本にとどまらず世界中で子どもの学習力を揺るがせ、国際学力調査 TIMSS は 2023 年に、世界平均で約 0.11σ (標準偏差) の学力低下を確認。顕著だったのは、学力や支援環境が弱い子どもたち。閉鎖が長期化したほど深刻な影響が見られました (arXiv、ウォール・ストリート・ジャーナル)。

一方で、画面への接触時間も劇的に増加。米国の子どもは、 1日の画面時間が 1.4→2.7 時間へと倍増。12~13 歳では 非学習系の余暇スクリーンタイムが 7.7 時間に到達したとの 報告もあります (JAMA、Network Home) 。

特に過度のスマホ・ゲーム利用が、注意散漫や学習の質低下、 さらに精神的なウェルビーイングの悪化と結びつくことも指摘 (Parents The、Washington Post、BioMed Central Nature)。

ニューヨーク州内の多くの小中学校では、端末使用の抑制が学力回復・集中の向上に寄与するとの期待し、学習の遅れを取り戻すには、学校と家庭が連携し、スクリーンとの距離をあらためて見直す必要があると提言(Times Union)。

「画面の誘惑」に流される日々を見つめ直し、学びの時間を 守るには、今この瞬間から取り組み必要、世界の子どもたちが 向き合うこの共通の課題。まずは一歩踏み出しましょう!

IBE 五井で出来る事!!

- ・中学、高校の英語科以外を英語で補習! (個別)
- ・公立中学英語を英会話で定期テスト対策!(クループ)

Message from the person in charge.

『Philadelphia — The Cradle of American Scholarship! フィラデルフィア — アメリカの学問の発祥地!』

40年前、米国ニュージャージーで学生だったころ、フィラデルフィアへはよく足を運びました。バスで約2時間ほどの小旅行です。着くと、まず向かうのは、古き良き雰囲気が残る Old City。18世紀の建物が並ぶ"アメリカ建国のゆりかご"と呼ばれる街並みが好きでした。独立記念館Independence Hall では独立宣言や憲法が議論された場を体感し、自由の象徴リバティベルに胸が熱くなりました。

また、ベンジャミン・フランクリン博物館も印象深い場所です。発明家・外交官・思想家として多彩に活躍した彼の生涯を、展示や映像を通して知ることができ、休日の広場ではデキシーランドジャズ風の音楽が流れ、歴史と楽しさが同居していました。そこから川を渡りベンシルベニア大学University of Pennsylvania まで歩くのが定番のコース。1740年設立のペン大は米国初の近代的大学。創設を推し進めたのがフランクリンで、実学重視の"都市型ユニバーシティー"を構想。レンガ造りのキャンパスは独立前からの学問の伝統と都市の活気が溶け合い、学びの力を実感。

もちろん、最後はフィラデルフィア美術館 にも立ち寄り、映画『ロッキー』の有名な ポーズをしっかり決めたものです。 Koto

